

# 記入例

## 住宅用家屋証明申請書

横浜市 長

窓口で申請される日を記入してください

令和 年 月 日

申請者 住所  
(又は代理人) 氏名

来庁される方の住所・氏名を記入してください

(b) (d) (f) の場合に  
取得日を記入してください

該当する項目に○をしてください

※ 注文住宅 ⇒ (a)(c)(e)  
建売住宅・マンション ⇒ (b)(d)(f)

租税特別措置法施行令第41条

長期優良住宅認定通知書及び認定申請書の副本の  
コピーの提出が必要です

認定低炭素住宅認定通知書及び認定申請書の副本の  
コピーの提出が必要です

特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外

- (a) 新築されたもの
- (b) 建築後使用されたことのないもの  
(令和 年 月 日取得)

特定認定長期優良住宅

- (c) 新築されたもの
- (d) 建築後使用されたことのないもの  
(令和 年 月 日取得)

認定低炭素住宅

- (e) 新築されたもの
- (f) 建築後使用されたことのないもの  
(令和 年 月 日取得)

の規定に基づき、下記の家屋がこの規定に該当するものである旨の証明の申請をします。

建築主又は取得者 (申請者)の住所及び氏名	横浜市中区本町6丁目50番地10 横浜 太郎
家屋の所在地	横浜市 区
建築年月日	令和・平成 年 月 日
居住状況	(1) 入居済 (2) 入居予定 令和 年 月 日
床面積	登記簿の床面積の合計 m <sup>2</sup> 構造 登記簿に記載の構造 造
区分建物の耐火性能	(1) 耐火又は準耐火 (2) 低層集合住宅

丁目、番地等を省略せずに  
住民票のとおりに入力してください  
※横浜市の方は「横浜市～」と入力してください

登記簿の所在地のとおりに入力してください

登記簿の新築年月日を入力してください

あてはまるものに○をしてください

区分建物の場合のみ、あてはまる  
ものに○をしてください

令和 年 月

入居予定日を記入してください

未入居の申立書・住民票のコピー・現在の家屋の処  
分方法が分かる添付書類の提出が必要です

第

### 〈記入上の注意〉

- ・ [ ] の部分については、個人が新築した住宅の場合は(a)、(c)又は(e)を○印で囲んでください。  
また、建売住宅等の場合は(b)、(d)又は(f)を○印で囲み、取得年月日を入力してください。
- ・ 「建築主又は取得者の住所及び氏名」欄に持ち分は記入しないでください。
- ・ 「家屋の所在地」は建築場所の地名地番を入力してください。
- ・ 「建築年月日」は表示登記の新築年月日を入力してください。
- ・ 「居住状況」が(2)の場合は入居予定の年月日を入力してください。
- ・ 「床面積」は延べ床面積を記入、区分登記の場合は専有部分のみ記入してください。
- ・ 「区分建物の耐火性能」は区分登記の場合のみ該当するものを○印で囲んでください。

# 住宅用家屋証明書

複写式でない場合は「申請書」とチェック箇所と取得日が同一か確認してください

租税特別措置法施行令第41条

特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外

- (a) 新築されたもの
- (b) 建築後使用されたことのないもの  
(令和 年 月 日取得)

特定認定長期優良住宅

- (c) 新築されたもの
- (d) 建築後使用されたことのないもの  
(令和 年 月 日取得)

認定低炭素住宅

- (e) 新築されたもの
- (f) 建築後使用されたことのないもの  
(令和 年 月 日取得)

の規定に基づき、下記の家屋がこの規定に該当するものである旨を証明します。

建築主又は取得者 (申請者)の住所及び氏名	
家屋の所在地	横浜市 区

複写式でない場合は「申請書」と記載内容が同一か確認してください

令和 年 月 日

第 号

横浜市長 山中 竹春